新潟県教育委員会による「令和6年度 第1回いじめ総点検」の実施について(報告)

新潟県教育委員会では、いじめ対策の強化の一環として、各校のいじめ対策の現状について、 点検や支援を行うための学校訪問を行っています。

この度、当校における点検が、下記のとおり実施されましたので、報告します。

記

- 1 日 時 令和6年8月21日(水) 10時から12時まで
- 2 会 場 長岡商業高等学校 校長室・会議室
- 3 参加者・ 県教育委員会 生徒指導課 指導主事 2名
 - ・ 近隣の中学校教諭 1名
 - ・ 校長、教頭、いじめ防止対策推進教員、生徒指導部から1名、 各学年から1名
- 4 日程・内容
- (1) 10:00~11:50 現状の聞き取り、協議 【自校体制チェックシート】
 - 学校の組織体制強化
 - 教職員の意識改革と指導力・対応力の向上
 - ・ 相談しやすい体制、保護者との連携、未然防止
- (2) 10:50~12:00 グループワーク (シミュレーション) ※グループワークでは3つの場面のシミュレーションを行った。
 - ① 報告から第1次判断まで
 - ② 組織としての対応策の検討
 - ③ 生徒・保護者への説明
- 5 校長より

本校の取組状況およびグループワークの対応とも、概ね良いとの評価を いただいた。また、以下の点について指導・助言をいただいた。

- ・ いじめ事案の対応について、担任が抱えることなく、複数で確認し、 迅速かつ組織的に対応すること。
- ・ 被害生徒が周囲に言えない状況等もあることから、アンケートなど工夫し、相談しやすい体制を整えること。

今回の指導・助言を活かし、未然防止に努めるとともに、生徒・保護者に寄り添った支援を行い、今後もいじめを許さない学校づくりに取り組んでまいります。